

鋼板の用途

当社の鋼板は建築、産業機械、船舶、鉄塔、橋梁などの構造材として広く使われています。



熱延工場 仕上圧延機(入側)



コイルボックス

鋼板の正しい使い方

1. 特に重要な構造材には“UT仕様品”または、建築構造用圧延鋼材をお奨めします。
2. 厳冬時での溶接には溶接を確実にするために、溶接部近傍の予熱、後熱をお勧めします。
3. ショットブラスト処理後は表面が硬化していますので、小さい曲げ半径の曲げ加工はできるだけ避けてください。
4. 鋼板上を歩行、車両通行する用途には、安全上から平鋼板を避け、本冊子10頁の縞鋼板をご使用ください。
5. その他特殊な用途や加工などにつきましては、その都度、お問い合わせください。

ご注文の手引き

当社製品のご注文・ご照会に当たっては、つぎの事項を明示のほど、お願い申し上げます。

なお、当カタログには受注可能な規格・仕様を記載いたしましたが、特別仕様につきましても、ご相談に応じさせていただきます。

- | | |
|------------|--------|
| 1. 品名、数量 | 4. 納期 |
| 2. 規格、仕様 | 5. 仕入先 |
| 3. 用途、加工方法 | 6. その他 |